

館内ポイントラリー

<プログラムの概要>

大房岬自然の家内を探検するポイントラリーです。グループで地図を頼りに自然の家内に設置されたチェックポイントを探したり、チャレンジ課題に挑戦しながら目標時間にゴールし、得点を争います。

<ねらい>

日常生活の中で他者と言葉を交わしコミュニケーションをとることを苦手とする人が増えています。館内ポイントラリーでは、個人ではなくグループでコースの回り方を決め、グループ全員が協力しないとクリアできません。その中で、自己に気づき、他者を理解し、協力する心を養うことが目的です。

場所	大房岬自然の家。 スタート・ゴール地点は事前打ち合わせにて決定。(OR室、体育館など)
時間	1時間30分～2時間程度
準備物	【自然の家からの貸出備品】 (レンタル料:500円/団体(何チームでも)) ※全て持参の場合は無料 バインダー、マップ、ミッションシート、 チェックカード、 指導マニュアル、解答 【持ち物】 腕時計(各班1個)、筆記用具(各班1個) 水筒、ハンカチ 指導者は救急用品・緊急連絡用に携帯電話
服装	動きやすい服装、運動靴、上履き

準備

実施の10分前 **【1.所員との打ち合わせ・備品の受け取り及び設置物の準備】**

- ◆事務所にて、所員と打ち合わせを行うと共に、備品を受け取る。
- ◆チャレンジポイントの配置場所を決めておく。

実施の流れ

<時間>

0:00

【2.集合・オリエンテーション】

- ◆スタート地点に集合し、オリエンテーション(開会のあいさつや導入のお話など)を行う。
- ◆持ち物チェック(時計、筆記用具、水筒、ハンカチ)

【3.グループ編成・備品配布】

- ◆グループごとに集まり、各グループへ、マップ、ミッションシート、チェックカード、バインダーを配る。
※ルール説明時、マップやミッションシート、チェックカードを使い説明。

0:05

【4.ルール説明】

- ◆ルール説明
- ①グループごとに協力して館内に設置されたチェックポイントを探したり、クイズや課題にチャレンジする。そこで得た合計得点で競う。
- ②チャレンジポイントについては、スタート開始10分後に開設するので、場所を探し出し、そこにいる先生に課題を出してもらい、挑戦すること。
- ③クイズポイントについては配布されたクイズに答えること。
- ④マークポイントについては館内を回ってポイントを探し出し、そこに書いてある文字を見つけること。(マークポイントエリアの確認)
- ⑤スペシャルポイントについては「マークポイント」で見つけた文字を並び替えて文章を作ること。
- ⑥全て解答用紙に記入して、時間内にゴールすること。

【5.注意事項の説明】

- ◆走らない(出会い頭でぶつかったり滑って転ぶ可能性がある)
- ◆必ずグループ(班)で行動する。
- ◆マークポイントを動かしてはいけない。
- ◆事務所前では大声は出さない。
- ◆他の団体の活動場所には行かない。(具体的に場所を指示)

0:15

【6.作戦会議】

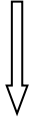
- ◆グループ名を考え、決まったグループ名と制限時間(指示する)を回答用紙に記入する。
- ◆どのように、どこから回るかグループごとで考える時間を取る。

うら面へ続く



実施の流れ

<時間>



【7.チャレンジポイント担当の指導者は、配置場所へ移動】

- ◆チャレンジポイント担当者は、上記説明の間に配置場所へ移動。
- ※チャレンジポイントの内容は、お任せします。
- ご希望があれば内容についてご提案や備品貸し出しも可能です。

0:20

【8.一斉スタート】

- ◆作戦会議終了後、一斉にスタート。



【9.指導者は巡回】

- ◆巡回担当者は、コース内を巡回し、安全管理、及び状況把握に努める。

1:20

【10.ゴール・人員確認】

- ◆ゴールタイムを記録(指導者)
- ◆ゴールしたグループから、ポイント集計を行う。
- ◆全グループが揃ったか人員確認を行う。
- ◆制限時間内であれば、得点の高いグループが上位。
- ◆同点の場合は、早くゴールしたグループが上位。
- ◆全員揃ったら、結果発表。表彰。



【11.ふりかえり・まとめ】

- ◆各グループのハプニングや、苦労したところなどを共有。
- ◆活動を通して、グループの良かったところ、少し困ったところなどに注目し、他の活動につなげていく。

1:30

【12.終了】

片付け

<時間>

【13.片付け】

- 実施終了直後
- ◆終了したら、備品を事務所まで返却する。
 - ◆設置したポイントを撤収する